

2023年12月14日

品川区民向けの消費生活教室に講師として参加

身近にできる対策や乾麺について学び、食品ロス削減を考える

株式会社日本アクセス（所在地：東京都品川区、代表取締役社長 社長執行役員 CEO：服部 真也、以下「日本アクセス」）は、2023年12月5日、品川区中小企業センターで開催された品川区民向けの消費生活教室において、食品ロス削減をテーマにした講座で講師として登壇しました。毎年、品川区消費者センターが開催するこの講座では、昨年から区内の企業が参加し区民と企業が食品ロス削減に関する考えを共有する貴重な機会となっています。



日本アクセス（広報・サステナビリティ推進部）は『賞味期限と消費期限』や『身近にできる食品ロス削減対策』などについて説明

昨年に続き2回目の参加となる今回は、共同講師として、『アクセス乾物乾麺市場開発研究会』※会員メーカーで業務用「茶そば」のトップシェアを誇る製麺会社の池島フーズ株式会社（所在地：静岡県浜松市、代表取締役社長：池島 滋、以下「池島フーズ」）をお招きし、『食品廃棄ゼロ もったいないからはじめよう ～乾麺の上手なゆで方・保存方法～』をテーマに講座を実施しました。

■身近にできる対策や乾麺について学び、食品ロス削減を考える

講座では、日本アクセスが『賞味期限と消費期限』や『身近にできる食品ロス削減対策』などについてわかりやすく説明し、参加者の方々に食品ロス削減への積極的な参加を促しました。

その後、池島フーズが乾麺の歴史や種類、上手な「ゆで方、締め方、保存法」を解説。茶そばの試食タイムも設けられました。さらに、余ったそばを有効活用するリメイク料理も紹介され、具体的な調理方法を学んでいただきました。



池島フーズは乾麺について説明。茶そばの試食タイムも設けられました

日本アクセスは、今後も食品ロス削減に積極的に取り組む企業として、地域社会に貢献し、持続可能な未来の構築に向けてさまざまなイベントや教室に参加してまいります。

※ アクセス乾物乾麺市場開発研究会（AK研）：当社のマーチャンダイジング・ロジスティクス・マーケティング機能や全国各地のメーカー・生産者様、お得意先様とのつながりを活用し、日本の乾物乾麺市場発展に寄与しています。現在、乾物乾麺メーカー159社が加盟。

以上